



祝 合格大学 一覧 (3/15 判明分)

広島大学 県立広島大学 兵庫県立大学 関西学院大学 立命館大学 同志社大学
 明治大学 松山大学 福井工業大学 関西外国語大学 関西大学 法政大学
 甲南大学 龍谷大学 成蹊大学 日本赤十字広島看護大学 近畿大学
 広島都市学園大学 広島文化学園大学 福山大学 福岡大学 比治山大学
 安田女子大学 広島国際大学 広島修道大学 兵庫大学 広島女学院大学 他多数

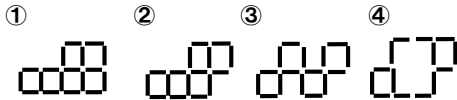
春期講座

3月25日(水)~4月3日(金)

3/19(木)~24(火)は
 新年度準備のため、
 休塾日となっています
 ので、ご連絡は3/25(水)
 以降にお願い致します。

湯浅先生からの挑戦状

【先月の解答】解答は下のような図になります。



【今月の問題】単位をつけて式が正しくなるようにしましょう。

(例) 1(ダース) + 1(本) = 13(本)

- ① 1() + 1() = 25()
 ② 1() + 1() = 1001()
 ③ 1() + 1() = 11()

今月のTOPIX ~大学入試の変化~

【大学入試、新テスト導入へ】

大学入試センター試験に代わる新テスト「大学入学希望者学力評価テスト」の導入に向け、文部科学省が大学の研究者ら専門家からなるチームを設置し、複数の教科を合わせた「合教科型」の出題内容や、コンピューター出願方式などについて本格的な検討をしています。新テストは、2020年度にも始まる見通しで、今年中をめどに報告書をまとめる予定です。中央教育審議会は、昨年末に出した答申で、「一発勝負」「1点刻み」の入試からの脱却を図るため、センター試験に代わる複数回受験可能な新テストの導入を盛り込んでいます。大学には個別入試で面接や小論文を利用し、学生を多面的、総合的に評価するように求めています。

これを受けて、同省は大学入試と大学教育、高校教育の一体的な改革を進めるため、大学や高校の教員、保護者、企業関係者らからなる有識者会議「高大接続システム改革会議」が新設されます。

【上智大の入試で“TEAP”導入】

TEAP(Test of English for Academic Purposes アカデミック英語能力判定試験)とは、上智大と日本英語検定協会が共同で開発したテストで、大学で学習・研究する際に必要とされる英語運用能力をより正確に測定することを目的として実施されています。TEAPでは、受験者の総合的な英語力を、「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能のカテゴリーで測定します。「読む」および「聞く」は、マークシートによる択一・選択方式、「書く」は解答用紙への記入による試験、「話す」は1対1の面接方式の試験となっています。

出題される問題は、大学教育で遭遇する語義・場面・分野を想定した設定・内容(留学した場合も含む)となっており、アカデミックな英語に特化しています。

TEAPでは、合格か不合格かをきめる一発勝負の試験ではなく、結果がスコアとして受験者に通知されます。すなわち、結果が受験者にフィードバックされ、その後の英語学習に役立てることが出来るのです。TEAPの受験機会は、7月、9月、12月の年3回用意されており、そのスコアは、2年間有効となっています。

上智大のTEAP利用型入試では英語の試験は行わず、英語の能力はあらかじめ受験したTEAPのスコアで担保されることとなります。つまり、受験生が出願するための条件として、年3回のTEAP試験のいずれかでそれぞれの学部学科ごとの基準となるスコアを達成していることが必要となっています。しかしながら、TEAPのスコア自体は合否判定には利用されず、合否判定は他の教科の成績などで行われることとなります。このように、従来の大学入試の英語の試験とは異なる形で入学者選抜が行われます。

また、立教大では、2016年度入試から全学部の一般入試で「グローバル方式」を導入することを発表しています。これは、従来の英語試験に代えて、TEAPなどの外部試験(GTEC、TOEIC、IELTS、TOEFL、英検も含む)を活用し、筆記試験は英語以外の教科について実施するという試験方式です。

このように、TEAPなどの外部試験を入学者選抜に活用する大学は今後増えていくことが予想されます。



★★ 日々の様子や取り組みを公開中 ★★

進学塾アクシア ブログ 検索

<http://ameblo.jp/axia-hiroshima/>